

宮崎県立妻高等学校における「新しい生活様式」

令和2年5月18日

新型コロナウイルス感染症対策として、学校においても新しい生活様式が求められています。本校でも、生徒の感染リスクを極力減らしながら、自他共に健康で、安心・安全な学校生活を送られるよう、一丸となって取り組んでいきます。生徒・保護者の皆様にも、以下の内容をご理解のうえご協力をお願いします。



1 一人ひとりの基本的感染防止対策

感染防止の3つの基本 ①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗い

- 人との間隔は、**できるだけ2m（最低1m）**空ける。
- 遊びに行くなら、**屋内より屋外**を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り**真正面を避ける**。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときには、**症状がなくてもマスク**を着用する。
- 家に帰ったらまず**手や顔を洗う**。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて、水と石けんで丁寧に洗う**（手指消毒薬の使用も可）。

※高齢者や持病のある人など、重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモする。
- 地域の感染状況に注意する。

2 日常生活を営む上での基本的生活様式

- こまめに**手洗い・手指消毒**。
- 咳エチケットの徹底。
- こまめに換気。
- 身体的距離の確保。
- 「3密」の回避（密集・密接・密閉）**。
- 毎朝体温測定、健康観察シートに記入。発熱又は風邪の症状がある場合は無理せず自宅で療養。



外出控え



密集回避



密接回避



密閉回避



換気



咳エチケット



手洗い

3 学校生活の各場面別の生活様式

登校前・登下校

- 登校前に家庭で検温・体調確認を行う。
- 登下校時はマスク着用。
- 会話はひかえめに。（スクールバスの中も。）
- 可能な限り人との間隔を空ける。
- 登下校前後の手洗い・うがい。
- 密集を避け、集団を作らない。

授業時間・休み時間

- 校内では症状がなくてもマスク着用する。
- 教室等の換気をこまめに行う。
- 毎時間の授業開始時に健康観察を行う。
- 活動時における身体的距離の確保を行う。
- 対面とならないような形で活動を行う。
- 不要不急の活動は極力控える。

昼食

- 食事前に手洗い・うがいの徹底。
- 食事は向かい合わず、正面を向く。
- 食後はすぐにマスク着用。
- 自動販売機、売店前では人との間隔を空ける。
- 飲み物の回し飲みは禁止。

部活動

- 活動の開始前には健康観察を行う。
- 部室等は短時間での利用とし、一斉利用しない。
- タオル・コップ等の共有を避ける。
- 手洗い・うがい・換気をこまめに行う。
- 他人との距離を意識した活動を行う。

その他

- 共有するもの（ドアノブ・手すり・スイッチ・パソコン等）に触れたらこまめに手洗い。共有するものの消毒。
- 新型コロナウイルスなどの感染症に関して、差別や偏見・いじめにつながるような言動をしない。